

**退出点呼が重複して遅れる**

**会社は超勤処理すべきだ**

**職場要求の改善申し入れ**

新幹線地本が申し入れた職場要求について、10月12日に業務委員会が開催されました。運輸所で、退出点呼が重複して遅れる事態が多々発生していることについて、会社がきちんと超勤処理を行えと主張しました。

会社回答は「状況に応じて適切に対応している」というあいまいで抽象的なものでした。

これに対して、「超勤簿は会社を書いて社員が判を押すものだ」と具体的に主張し、問題の改善を強く求めましたが、会社は「適切に対応する」と繰り返すだけで、逃げ続けました。

しかし、その後職場では退出点呼の迅速化を進めているかのような対応があらわれています。地本は引き続き会社の対応に注目し、問題解決のために取り組みます。

**これからもしっかり声に出しましょう！新幹線地本は現場の声を大事にして会社と協議していきます！！**